

宮永岳彦記念美術館だより

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100

2018 3月



常設展示室

宮永岳彦 本を描く

2017年 9月 21日(木) ▶ 2018年 5月 20日(日)

▶▶▶▶ 展示作品より今月の一点 ▶▶▶▶
《川上宗薫著『傾斜面』装幀原画》



両脇に大きな木が茂る石畳の坂道を下ったところに教会がそびえ、その先には真っ青な海が静かに佇んでいます。この美しい風景は、戦前の長崎を描いたものだと思います。

川上宗薫は、青春時代を長崎で過ごしており、原爆で母と2人の妹を失っています。この『傾斜面』は、青年の揺れ動く心が描かれた彼の自叙伝ともいえる短編小説集で、亡くなった家族についても触れられています。

流れるような線と色味で描かれた、懐かしく美しい風景を是非間近でご覧ください。

水彩画 制作年不明 39.5×54.6cm

◆ 観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

◆ 今月の一冊 ◆

大正13年に生まれた黒岩重吾は、学徒出陣で満州へ出征し、敗戦により瀕死で帰国します。帰国後は、戦後の混乱の中、様々な職に就き、社会の多様な側面を見ました。その経験から社会派ミステリー小説を描くようになり、『背徳のメス』では直木賞を受賞しました。

『夕陽ホテル』は、賃貸マンションとして貸し出されたホテルのワンフロアを舞台に、シナリオライター、裕福な家の娘、一流クラブのホステス、公認会計士…様々な住人が織り成す都会の人間模様を描いた昭和の風俗小説です。

また同著者の「休日の断崖」の描き下ろしカラー挿絵原画も展示中です。



黒岩重吾著『夕陽ホテル』
(新潮社) 制作年不明

市民ギャラリーのご案内

入場無料

渋谷勝征 個展

3月6日(火)～3月11日(日)

10:00～17:00 (初日 12:00から 最終日 16:00まで)

小さい時から好きな風景画を中心に、静物や有名画家の模写等幅広く展示する予定です。是非ご鑑笑ください!!

おおね油絵サークル展

3月13日(火)～3月18日(日)

10:00～17:00 (初日 13:00から 最終日 16:00まで)

生涯学習を目指す仲間たちの展覧会です。作品の前でお話しできれば幸いです。

第20回カメラクラブ遊友写真展 “それぞれの世界”

3月20日(火)～3月25日(日)

10:00～17:00 (初日 13:00から 最終日 16:00まで)

会員の個性と感性を大切に!をモットーにさまざまな写真を、いろいろな方法やレイアウトで展示します。

2018.4月の市民ギャラリー展覧会の予定

みなせ写真同好会(仮)

4月3日(火)～4月8日(日)

秦野美術協会(仮)

4月24日(火)～4月30日(月・祝)

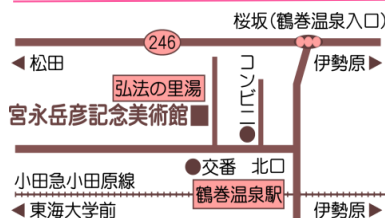
※3月1日(木)より2018年9月分までの予約を受け付けています。

子どもたちが見学に来てくれました

1月26日
つるまきこども園のみなさん
113名



2月9日
東小学校4年3組のみなさん
31名



美術館へのアクセス

- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用20台
1時間150円、以降30分ごとに100円

3月の休館日: 5日(月) 12日(月) 19日(月) 26日(月)

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641